

学科名	学年	授業のタイトル (科目名)	
工業専門課程 デジタルクリエイター科	2	コミュニケーション技法	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> 実習	山田祥子	● 有 ○ 無	
<b>[実務経験歴]</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・メーカーにおいて、自社ECサイトの要件定義～デザイン～制作、保守、Google AnalyticsによるWebページのアクセス解析、SNSやブログによる情報発信などを担当。</li> <li>・フリーランスとして、ECサイトやLP、コーポレートサイトについて上記同様職務を担当。</li> </ul>			
単位数 (授業の回数)	時間数	配当時期	必修・選択
2 単位 ( 30 回 )	60 時間	<input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 <input checked="" type="checkbox"/> 通年	<input type="checkbox"/> 必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択
<b>[授業の目的・ねらい]</b>			
①就職活動にむけてのコミュニケーション ②就職後を想定したコミュニケーション			
<b>[授業全体の内容の概要]</b>			
①履歴書に書いた内容をもとに就職活動、進学の際の面接の練習 ②就職した際のコミュニケーション、メールの送り方			
<b>[授業終了時の達成課題(到達目標)]</b>			
就職活動～就職後も自信をもって社会生活を潤滑にできること			
<b>[準備学習の具体的な内容]</b>			
授業でやった内容を復習しておくこと。			
<b>[使用テキスト]</b>		<b>[単位認定の方法及び評価の基準]</b>	
<b>使用テキスト</b> ホームページ、PDF教材  <b>参考文献</b> 必要に応じて授業の中で紹介する。		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。 評価基準 定期試験50%、平常点 (出席、課題提出) 50%とする。	
<b>[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]</b>			
1回	就職活動におけるコミュニケーション		
2回	就職活動におけるコミュニケーション		
3回	就職活動におけるコミュニケーション		
4回	就職活動におけるコミュニケーション		
5回	就職活動におけるコミュニケーション		

6回	就職活動におけるコミュニケーション
7回	就職活動におけるコミュニケーション
8回	デザイン思考におけるコミュニケーション
9回	デザイン思考におけるコミュニケーション
10回	デザイン思考におけるコミュニケーション
11回	デザイン思考におけるコミュニケーション
12回	デザイン思考におけるコミュニケーション
13回	デザイン思考におけるコミュニケーション
14回	デザイン思考におけるコミュニケーション
15回	デザイン思考におけるコミュニケーション
16回	メディアを活かしたコミュニケーション
17回	メディアを活かしたコミュニケーション
18回	メディアを活かしたコミュニケーション
19回	メディアを活かしたコミュニケーション
20回	メディアを活かしたコミュニケーション
21回	メディアを活かしたコミュニケーション
22回	メディアを活かしたコミュニケーション
23回	メディアを活かしたコミュニケーション
24回	ビジネス上でのコミュニケーション
25回	ビジネス上でのコミュニケーション
26回	ビジネス上でのコミュニケーション
27回	ビジネス上でのコミュニケーション
28回	ビジネス上でのコミュニケーション
29回	ビジネス上でのコミュニケーション
30回	ビジネス上でのコミュニケーション